



2027年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年9月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ハニーズホールディングス

コード番号 2792

URL <https://www.honeys.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 江尻 英介

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長

(氏名) 佐藤 成展 (TEL) 0246-29-1111

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年5月期第1四半期の連結業績(2026年6月1日～2026年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年5月期第1四半期	12,968	△6.7	590	△51.1	693	△45.5	375	△52.6
2026年5月期第1四半期	13,899	△2.9	1,205	△2.2	1,272	△22.0	792	△26.7

(注) 包括利益 2027年5月期第1四半期 238百万円(△84.4%) 2026年5月期第1四半期 1,522百万円(877.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年5月期第1四半期	13.46	—
2026年5月期第1四半期	28.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年5月期第1四半期	56,277	48,489	86.2
2026年5月期	57,607	49,087	85.2

(参考) 自己資本 2027年5月期第1四半期 48,489百万円 2026年5月期 49,087百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年5月期	—	25.00	—	30.00	55.00
2027年5月期	—				
2027年5月期(予想)		25.00	—	30.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年5月期の連結業績予想(2026年6月1日～2027年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	28,700	△0.7	2,200	△19.5	2,200	△21.0	1,400	△20.9	50.21
通期	56,500	0.6	4,000	△13.4	4,000	△17.7	2,500	△12.2	89.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年5月期1Q	27,900,000株	2026年5月期	27,900,000株
② 期末自己株式数	2027年5月期1Q	22,223株	2026年5月期	22,223株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年5月期1Q	27,877,777株	2026年5月期1Q	27,874,655株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、次頁以降の添付資料をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移したものの、物価上昇の継続やエネルギー価格の高止まり等の影響により、個人消費の持ち直しには足踏み感がみられ、先行き不透明な状況が続きました。

婦人服専門店業界におきましては、物価上昇の影響による節約志向の継続などから、消費者の購買行動は慎重に推移しました。また、天候不順の影響もあり、季節商品の販売は伸び悩みました。加えて、仕入原価や人件費等の上昇に伴うコスト負担の増加も続いており、引き続き厳しい経営環境で推移しました。

このような状況のなか、当社グループは高いアセアン生産比率を維持し、「高感度・高品質・リーズナブルプライス」をキーコンセプトとして掲げ、お客様視点による「高品質な商品、丁寧な接客、居心地の良い店舗」の実現に努めました。また、お客様のニーズに対応した商品企画、自社ECサイトのユーザビリティ向上に努めたほか、SNS等を活用した集客・販促活動を積極的に展開しました。

	2026年5月期 第1四半期 連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)	2027年5月期 第1四半期 連結累計期間 (自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)	増減	増減率
売上高 (百万円)	13,899	12,968	△930	△6.7%
営業利益 (百万円)	1,205	590	△615	△51.1%
経常利益 (百万円)	1,272	693	△578	△45.5%
親会社株主に帰属 する四半期純利益 (百万円)	792	375	△416	△52.6%

国内店舗数 (店舗数)	864	859	△5	△0.6%
-------------	-----	-----	----	-------

当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高129億68百万円（前年同期比6.7%減）、営業利益5億90百万円（同51.1%減）、経常利益6億93百万円（同45.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益3億75百万円（同52.6%減）となりました。

売上高につきましては、気温の上昇とともに接触冷感などの機能性アイテムを中心に夏物の販売は堅調に推移したものの、昨年に比べて気温の低い日も多く、台風や大雨など天候不順の影響を受けたほか、依然として節約志向も強く客数が伸び悩んだことで、売上高は前年同期比で減収となりました。

EC事業においては、引き続きECサイト内のユーザビリティ向上に取り組み、自社ECサイトへのアクセス数は増加したものの、天候不順等の影響を受けたことで購入への転換率は低下し、伸び悩みました。

収益面につきましては、ミャンマー子会社を有効活用した生産体制と高いアセアン生産比率を維持し、安定した商品供給を実現しましたが、季節商品の上代価格を据え置いたことや、円安の影響を受けて仕入原価が上昇したことなどにより、売上総利益率は58.9%（前年同期比0.7ポイント減）となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、70億49百万円（前年同期比0.4%減）と概ね計画どおりの進捗となりました。販管費率は、売上高が計画を下振れたことで54.4%（前年同期比3.5ポイント増）となりました。

以上の結果、売上高の減少に伴い各利益は減益となりました。

店舗展開につきましては、引き続きスクラップアンドビルドを進めた結果、当第1四半期連結累計期間末における国内店舗数は859店舗となりました。

当社グループは、「日本」の単一報告セグメントでしたが、報告セグメントに含まれない「その他」の区分であったミャンマー現地法人（Honeys Garment Industry Limited）の重要性が増したため、当第1四半期連結累計期間より報告セグメントとして記載しております。なお、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

セグメントごとの経営成績は、以下のとおりであります。

なお、売上高、セグメント利益又は損失は、セグメント間の取引を消去する前の金額によっております。

<日本>

日本における売上高は129億68百万円（前年同期比6.7%減）、営業利益は5億74百万円（同52.2%減）となりました。物価高の継続に伴う節約志向も依然として強く、客数が伸び悩んだことに加え、昨年に比べて気温の低い日も多く、台風や大雨など天候不順の影響も受けたほか、EC事業も伸び悩んだことで減収となりました。また、季節商品の上代価格を据え置いたことに加え、円安の影響を受けて仕入コストが上昇したことで減益となりました。

<ミャンマー>

ミャンマーにおける売上高は5億20百万円（前年同期比15.8%減）、営業損失は1億98百万円（前年同期は営業利益52百万円）となりました。安定した生産・供給体制を維持したことで計画比では増収増益となりましたが、前年同期比では減収減益となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

総資産は、前連結会計年度末に比べて、13億30百万円減少して562億77百万円となりました。これは主に、現金及び預金が3億11百万円、投資その他の資産が8億15百万円それぞれ増加し、売掛金が18億92百万円、棚卸資産が3億56百万円、その他流動資産が1億48百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

（負債）

負債は、前連結会計年度末に比べて、7億31百万円減少して77億88百万円となりました。これは主に、買掛金が1億41百万円増加し、未払法人税等が3億39百万円、その他流動負債が5億30百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べて、5億98百万円減少して484億89百万円となりました。これは主に、利益剰余金が4億60百万円、繰延ヘッジ損益が1億50百万円それぞれ減少したこと等によるものです。この結果、自己資本比率は86.2%となり、安定した財務状態を維持しております。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年5月期の連結業績予想につきましては、2026年7月7日に公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,113,510	15,424,860
売掛金	4,668,341	2,775,707
棚卸資産	10,156,351	9,800,163
未収還付法人税等	62,397	56,000
その他	6,029,793	5,881,666
流動資産合計	36,030,393	33,938,398
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,462,321	9,391,541
その他	3,284,994	3,306,266
有形固定資産合計	12,747,315	12,697,808
無形固定資産		
その他	188,293	184,551
無形固定資産合計	188,293	184,551
投資その他の資産		
差入保証金	6,658,465	6,622,206
その他	2,024,398	2,875,803
貸倒引当金	△41,129	△41,129
投資その他の資産合計	8,641,734	9,456,879
固定資産合計	21,577,343	22,339,239
資産合計	57,607,737	56,277,638
負債の部		
流動負債		
買掛金	392,130	533,233
未払法人税等	687,631	347,642
ポイント引当金	138,442	137,106
契約負債	136,037	133,585
資産除去債務	17,577	15,410
その他	3,420,166	2,889,996
流動負債合計	4,791,985	4,056,974
固定負債		
退職給付に係る負債	1,112,687	1,143,452
資産除去債務	1,969,708	1,968,750
その他	645,857	619,100
固定負債合計	3,728,253	3,731,303
負債合計	8,520,238	7,788,278

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,566,800	3,566,800
資本剰余金	3,951,585	3,951,585
利益剰余金	39,804,708	39,343,848
自己株式	△25,267	△25,267
株主資本合計	47,297,826	46,836,965
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	449,593	478,373
繰延ヘッジ損益	3,107,079	2,956,502
為替換算調整勘定	△2,033,188	△2,033,847
退職給付に係る調整累計額	266,187	251,364
その他の包括利益累計額合計	1,789,672	1,652,393
純資産合計	49,087,498	48,489,359
負債純資産合計	57,607,737	56,277,638

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)
売上高	13,899,608	12,968,682
売上原価	5,616,058	5,329,592
売上総利益	8,283,549	7,639,089
販売費及び一般管理費	7,077,919	7,049,038
営業利益	1,205,630	590,051
営業外収益		
受取利息	14,876	25,133
受取配当金	1,193	1,556
為替差益	—	117,217
受取地代家賃	3,760	3,785
受取補償金	1,575	1,020
金銭の信託運用益	34,995	1,664
雑収入	12,699	10,497
営業外収益合計	69,101	160,876
営業外費用		
為替差損	2,033	—
デリバティブ評価損	—	57,390
雑損失	430	232
営業外費用合計	2,463	57,623
経常利益	1,272,268	693,304
特別利益		
その他	186	872
特別利益合計	186	872
特別損失		
固定資産除却損	13,855	12,210
減損損失	42,294	49,321
その他	—	500
特別損失合計	56,149	62,032
税金等調整前四半期純利益	1,216,305	632,144
法人税、住民税及び事業税	481,038	267,540
法人税等調整額	△56,870	△10,869
法人税等合計	424,167	256,671
四半期純利益	792,137	375,472
親会社株主に帰属する四半期純利益	792,137	375,472

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)
四半期純利益	792,137	375,472
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	38,451	28,779
繰延ヘッジ損益	774,298	△150,577
為替換算調整勘定	△75,284	△658
退職給付に係る調整額	△7,269	△14,822
その他の包括利益合計	730,196	△137,278
四半期包括利益	1,522,333	238,194
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,522,333	238,194
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	日本	ミャンマー	計
売上高			
外部顧客への売上高	13,899,608	—	13,899,608
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	618,108	618,108
計	13,899,608	618,108	14,517,716
セグメント利益	1,200,566	52,934	1,253,500

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,253,500
セグメント間取引消去	△47,870
四半期連結損益計算書の営業利益	1,205,630

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」セグメントにおいて、割引前将来キャッシュ・フロー総額が帳簿価額に満たない店舗については、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額42,294千円を減損損失として特別損失に計上しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	日本	ミャンマー	計
売上高			
外部顧客への売上高	12,968,682	—	12,968,682
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	520,706	520,706
計	12,968,682	520,706	13,489,388
セグメント利益	574,172	△198,733	375,438

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	375,438
セグメント間取引消去	214,612
四半期連結損益計算書の営業利益	590,051

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」セグメントにおいて、割引前将来キャッシュ・フロー総額が帳簿価額に満たない店舗については、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額49,321千円を減損損失として特別損失に計上しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)
減価償却費	319,146千円	317,301千円